

2024年 オンライン講座「ドイツ語基礎文法」



<本授業の目標と内容>

本授業では、前・後期の合計 28 回でドイツ語の基本的な文法事項を学びます。概要の説明と練習問題を解くことで基礎を確認し、またそれぞれの文法事項に対応した短い文章を読むことで、学んだ文法が文章のなかでどのように使われているのかという理解を深めていきます。それによって実際にドイツ語の文章を読むための基礎を築くことが目標となります。また、必要に応じて、関連するドイツ語の会話表現を取り上げ、ドイツ語の日常的な語彙や表現や、現代ドイツの社会や文化に親しむことも想定しています。

教科書には、『ドイツ語の時間——読解編——〈読めると楽しい〉』（朝日出版社）を利用します。全 12 課でドイツ語の初級文法を一通り学び、ドイツ語の文章の読解にどのように取りかかればいいのかという戦略に触れる構成の教科書です。さらに、副教材として『アインブリッケ——ドイツの言語と文化』（東京大学）という教材も利用します。こちらは、東京大学教養学部の授業で使われている教科書で、全 18 課でさまざまな側面からドイツ語の総合力をつちかうことができ、次年度以降も参照するのに有用なものになっています。

そのほか、インターネットを通じてドイツ語に触れる機会は以前とは比べられないほど増えています。必要に応じて、そうしたリソースも紹介していきますので、授業外のすきま時間も学習に活かして頂ければと思います。

日程：金曜	前期：03/29, 04/05, 04/12, 04/19, 05/10, 05/17, 05/24 06/07, 06/14, 06/21, 07/05, 07/12, 07/19, 08/02（全 14 回・教科書第 1-6 課） 後期：10/04, 10/11, 10/18, 11/01, 11/08, 11/15, 11/29, 12/06, 12/13, 12/20, 01/10, 01/17, 01/31, 02/07（全 14 回・教科書第 7-12 課）
時間	20:00-21:30
対象者	ドイツ語に興味のある入門レベルから参加できます
講師	井上周平 明治大学文学部史学地理学科卒業。東京大学大学院総合文化研究科修士課程修了。同博士課程、ドイツ・ボン大学留学を経て、現在は、獨協大学、立教大学などで歴史学の講義や演習科目、ドイツ語教育などに携わっている。専門はドイツ語圏の都市社会史および医学・医療史。
受講方法	Zoom オンライン *ご参加の際は「ビデオ ON」にしてください。
定員	約 10 名 *最低実施人数 5 名
受講料	一括払い（28 回分） 123,200 円（税込）（受講料 112,000 円+11,200 円消費税） 半期払い（14 回分） 69,300 円（税込）（受講料 63,000 円+ 6,300 円消費税） *教科書代 5,500 円（税込） 教科書は 3/16（土）に手渡します。
欠席対応	欠席の回は、後日録画を見ながら自習や課題に取り組んでいただけます。
申込	ドイツ音楽療法センター事務局 info@gmtc-jp.com *3/1 申込み締切日